

受 検 番 号

令和 3 年度 専攻科入学試験学力検査問題（前期）

専 門 科 目【建 築 学 専 攻】

注意事項

- 1. 検査開始の合図まで、問題（解答）用紙を開いてはいけません。
- 2. 問題冊子の総枚数は表紙を含め 6 枚です。
- 3. 検査科目は、下表のように分けられています。

検 査 科 目	必須・選択の区別
・ 建 築 設 計 ・ 構 造 力 学	必須科目です。必ず解答してください。

- 4. 落丁、乱丁及び印刷不鮮明の箇所等があれば、直ちに申し出てください。
- 5. 問題冊子の所定の箇所に受検番号を記入してください。
- 6. 解答は、問題（解答）用紙の所定の欄に記入してください。
- 7. 問題（解答）用紙の総得点欄、小計欄及び得点欄には記入しないでください。
- 8. 検査開始後、20 分は退室を許可しません。

令和3年度専攻科入学試験学力検査問題（前期）

総 得 点

【建築学専攻】「建築設計」（1／2）

1 以下の設計課題を読み、木造平屋建ての休憩所を計画・設計しなさい。（100点）

下図は、ある駅前の一部を示しています。この駅前空間の一角に、公園の利用者や、この街へ訪れた人々などが利用できる休憩所が計画されることになりました。敷地は、市街地の中心部に位置し、南側には歩道があり、歩道には、日中、利用客の多いバス停があります。敷地の北側には公園があり、西側は公園へ抜ける歩行者専用通路があります。敷地には、南・北・西側から入ることができます。敷地の東側には2階建ての建物が隣接し、1階には飲食店の店舗が入居しています。なお、敷地は歩道や周辺敷地と同じ高さで平坦です。敷地の建ぺい率は80%とします。

以上の敷地に、魅力的な休憩所を計画・設計してください。なお、計画するにあたり、下記の条件に従って設計してください。

<設計条件>

1. 床面積は150㎡程度とする。
2. 屋内には、男女トイレ（各1箇所、便器の数は適宜）を設けること。
3. 休憩以外に、この敷地にふさわしい機能を1つ考え、空間として計画すること。
4. 休憩スペースの面積は、延べ床面積のおよそ3分の1は確保することとする。
5. 駐車スペースは確保しなくても良い。
6. 柱のサイズは150mm角程度を使用すること。
7. 敷地周辺の公園、歩行者専用通路、バス停の位置関係を考慮した平面計画とすること。
8. 敷地内の外構の計画も行ふこと。なお、庇の有無に関わらずテラスやベランダは面積に含めない。

<解答するもの>解答用紙は2枚目です。

- (1) 設計主旨 (20点)
- (2) 提案理由 (20点)
- (3) 配置図兼平面図 (60点)

【S=1:100 とする。フリーハンド可。図の中にスケッチ、パースを用いた説明を加えても良い】



図1 敷地の位置

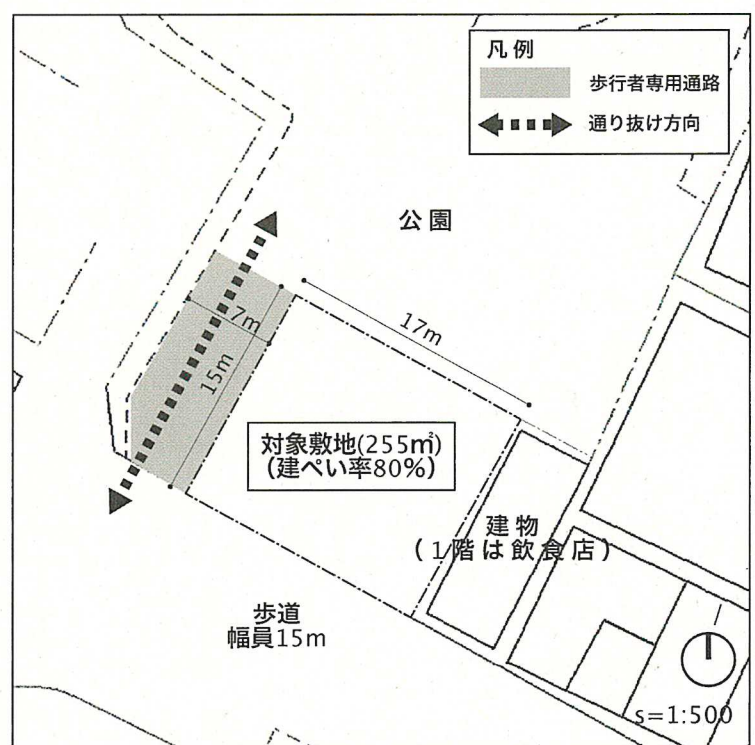


図2 敷地図

受 検 番 号

--

令和3年度専攻科入学試験学力検査問題（前期）

【建築学専攻】「建築設計」（2／2）

1 解答用紙

(1) 設計主旨（20点）

得 点

--

(2) 提案理由（20点）

得 点

--

(3) 配置図兼平面図（60点）

得 点

--

公園

歩行者専用通路

隣地



※グリッドは5mmマス

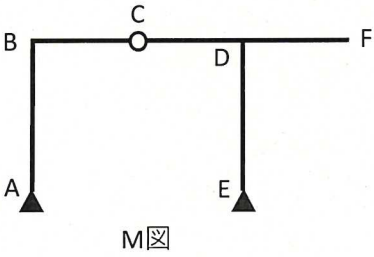
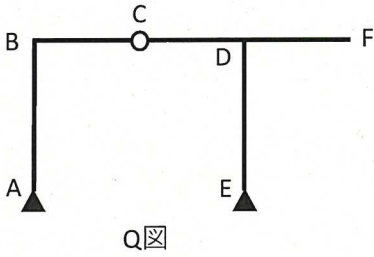
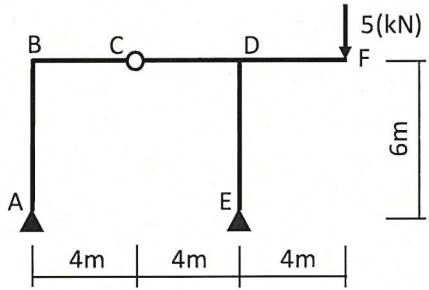
歩道

建築学専攻-3
建築設計-2

令和3年度 専攻科入学試験学力検査問題（前期）
【建築学専攻】「構造力学」（1/3）

1 次の各問いに答えなさい。（100 点）

- (1) 次のラーメンの支点反力を求めなさい(12 点)。各部材のせん断力 Q ・曲げモーメント M を求め、また、せん断力図[Q 図]（14 点）および曲げモーメント図[M 図]（14 点）を示しなさい。なお、単位ミスは(−3 点)とします。

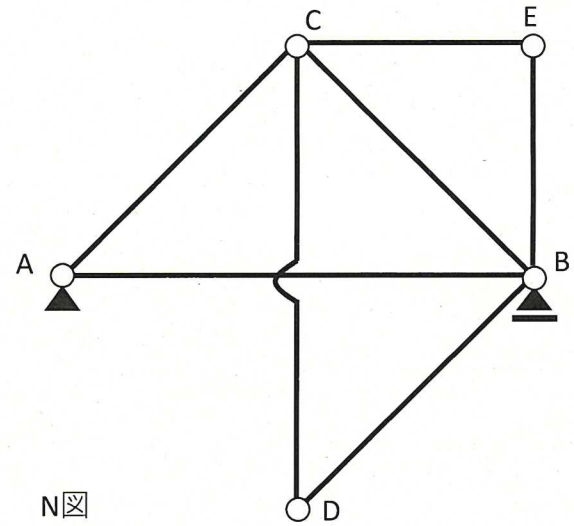
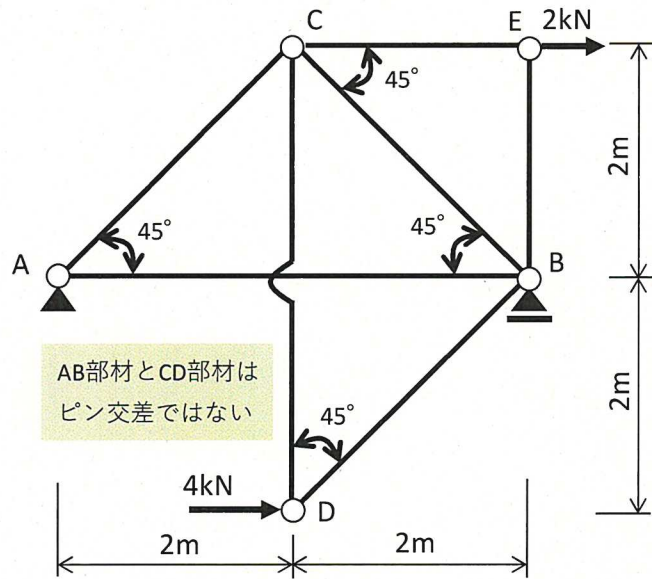


令和3年度 専攻科入学試験学力検査問題（前期）
【建築学専攻】「構造力学」（2/3）

受検番号

得点

- (2) 次のトラスの支点反力と各部材の軸力を求め、軸力図[N図]を示しなさい。
(支点反力9点、各部材の軸力・軸力図[N図]21点、計30点)、なお、単位のミスは(-3点)とします。



受検番号

得点

令和 3 年度 専攻科入学試験学力検査問題（前期）

【建築学専攻】「構造力学」（3/3）

- (3) たわみ角法を用いて下記不静定ラーメンの曲げモーメントを求め、曲げモーメント図 [M 図] を示しなさい。
(固定端モーメント 10 点、BC 部材スパン中央のモーメント 10 点、M 図 10 点、計 30 点)

